11月県会一般質問

県議会11月定例会は6日、一般質問が始まり、宮澤敏文氏（県民クラブ・公明、北安曇郡区）、清沢英男氏（自民党県議団、松本市・東筑摩郡区）、両角友成氏（共産党県議団、同）、続木幹夫氏（改革・創造みらい、塩尻市区）ら8人が県政課題をただした。（高石雅也、萩原真一）

宮澤敏文氏

女性・障害者就労支援体制強化へ

宮澤氏は持続可能な社会の構築に向け、人口減少対策が「最大の行政課題だ」と述べ、人材育成・人手確保の取り組みを聞いた。林宏行産業労働部長は、就労に困難を抱える若者や子育て中の女性の就職を支援する組織「地域就労支援センター」（仮称）の設置を検討している、とした。県内10圏域に置く女性・障害者の就労支援デスクを、センターとして機能強化することを想定している。

清沢英男氏

国の整備と並行バイパス建設推進

清沢氏は、国道158号と県道松本環状高家線が交わる松本市の新村交差点の慢性的渋滞は「車泣かせ」だと訴え、県が検討するバイパス計画の現状を尋ねた。田中衛建設部長は「早期事業着手に取り組む」と決意を語り、国が手掛ける中部縦貫自動車道・松本波田道路の整備と並行し、バイパス工事を進めたい考えを示した。観光振興の新税に関しては、渡辺高秀観光部長が庁内検討を進めていることを説明した。

両角友成氏

教育業務支援員配置校2年で倍増

両角氏は、新型コロナウイルス禍で小学校教員の負担が増し「子供一人一人に目が行っていないのでは」と懸念した。内堀繁利教育長は、印刷物の準備などを担う「教員業務支援員」を配置した県内小中学校が本年度321校となり、2年間で2倍以上に増えたことを説明した。学校行事の見直しと情報技術の活用を合わせ「引き続き教員の負担軽減に取り組む」とした。

続木幹夫氏

心理的虐待の対策相談環境づくり必要

続木氏は「心理的虐待」が増加している背景と県の対策を聞いた。野中祥子こども若者局長は、法改正で児童がDV（家庭内暴力）を目撃した場合も心理的虐待として扱うようになったことなどを背景に、この10年間で5・7倍に増えている状況を説明した。「子供が気軽に相談できる環境づくりが必要。子ども支援センターに寄せられる相談を通じて、心理的虐待の発見に結びつけている」と述べた。

工場新設 生産能力1.7倍に

自動生産ラインを整え、作業員の負担も軽減する新工場

信栄食品 塩尻で竣工式

冷凍ギョーザ製造販売の信栄食品（松本市並柳4）は、塩尻市広丘野村の角前工業団地に「塩尻工場」を新設した。現在は1日当たり25～30万個の生産能力を最大1・7倍に増強する。主力のOEM（相手先ブランドによる生産）の受注速度を上げ、県内に約40台を設置する自動販売機を介した自社商品の販売拡大と品ぞろえの充実も図る。

新工場は鉄骨2階建て延べ約1650平方㍍で、生産設備など初期投資額は約11億5000万円。本社工場と併せた生産2拠点で、売上高は令和4年9月期の約15億5000万円から25億円程度まで伸ばすことが可能という。賃借物件を活用した梓川工場（松本市梓川梓）での生産は停止する。

新工場には、ギョーザを連続的に自動投入し、従来設備に比べ4倍の速さで冷凍する新型装置を導入。商品の梱包や運搬工程も自動化する。最新の衛生管理体制を整え、生産性と食の安全性を高めながら、作業員の負担を軽減する。

6日に現地で竣工式を開いた。神倉勝男社長は「消費者層、労働力の高齢化に対応した生産体制の確立が欠かせない」と事業の永続を見据えた。（横内里美）

皆さまの善意に感謝します

豊科カントリー倶楽部（安曇野市豊科田沢）

今季開催された「会員親睦ゴルフコンペ」「りんどう会コンペ」の各大会の際に、参加者からチャリティー募金が寄せられた。4日に開催した「7大大会優勝者を囲む会」の席上、この募金に倶楽部からの寄付金を加えた6万5529円を、井上保理事長＝写真右＝から「地元の福祉向上のためにお役立てください」と、市民タイムスの新保力会長に贈呈していただいた。

豊科カントリー倶楽部は毎年、おもいやりボックスへの寄託を続けている。

市民タイムス 歳末 おもいやりBOX

みすず野

きょうのみすず野、タイパ悪くね？―で使い方は合っているだろうか。三省堂の「辞書を編む人が選ぶ今年の新語」が発表された。大賞の「タイパ」はタイム・パフォーマンス。費用の「コスパ」に倣って時間の効率を言い、活字から動画文化への移行を表すーと選評にある◆耳が痛い。この短文を作るのに街や図書館へ出向き、終日かかることも。その成果を問われたら一言もない。ちなみに今や津々浦々の日常会話で聞かれる「〇〇くない？」は―「できるようになった」を―できるくなった」と肯定表現の新用法が挙がり―5位に選ばれた◆平成元（1989）年に54歳で亡くなった小説家の阿部昭さんが、文学者の仕事の一つは〈自分の国の言葉を守ること〉と書いている。〈誰に読まれようと読まれまいと…国語問題に参与し得るのは、この実践を通じて以外にはない〉『新編散文の基本』中公文庫◆タイパという言葉がまとった時代の空気は10年後、20年後どうなっているか分からない。あらがうことができなくても、残された時間の限り言葉を守る〈実践〉は伝えていきたい。活字文化の末端に連なる一人として、そう思う。

2022.12.7

今日は二十四節気

大雪（たいせつ）

平野にも雪が降るころ
本格的な冬の訪れとなり
動物たちも冬ごもりを始める

二十四節気は季節の変化を表す指標として農作業にも重宝されます

JA松本ハイランド 農産物直売所
■ファーマーズガーデンやまがた 98-5231
■ファーマーズガーデンあかしな 62-1230
■ファーマーズガーデンうちだ 88-3012
■ファーマーズガーデンやまべ 32-3644
■畑の彩り館 きろろ 92-6003
■新鮮市場 ききょう 52-1965

Handmade cake
マルメゾン
今年のクリスマスケーキは6種類
クリスマスケーキ予約賜り中

ナポリロッソ イル・ジャルディーノ
今年のクリスマスコースは2コース
パスタ・ピッツァコース税込2,800円
グランクラスコース税込7,700円
予約賜りしています。

今月のお勧め
渡り蟹のトマトソース ¥2,910(税込)
渡り蟹をふんだんに使っているのでボリューム満点のパスタ
特別クーポン 10%OFF券
他の割引券との併用はできません。
お手数ですが、このクーポンを切り取って来店時の会計レジカウンターにお渡しください
有効期限 2022.12.31 まで
ナポリロッソ イル・ジャルディーノ
マルメゾン 本店・Garden
(2022.12 市民タイムス)